

新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

令和3年8月21日(土)～23日(月)に、新型コロナウイルス感染症の患者が79例確認されました。新型コロナウイルス感染症の患者の発生は県内16406～16484例目です。

本件については積極的疫学調査を行っており、現時点で把握している情報は次のとおりです。また、これまでに公表した患者に対する調査の結果、新たなクラスター感染(集団感染)が2件判明しています。

なお、県全体の直近7日間の10万人当たり新規報告患者数は83.1です。

- 【発生数】 10市7町1県外で、10歳未満～90歳以上 計79名
- 【症状等の度合】 中等症2(80代2人)、軽症72、症状なし5
- 【入院等の状況】 入院中8、宿泊療養中27、調整中44
- 【他事例との関連】 濃厚接触者33、接触あり20、調査中26
- 【県外往来等[※]】 あり12

※ 発症(無症状は検体採取日)前14日以内の県外・海外との往来
・ 再陽性の患者はいません。

市町名/年代	10歳未満	10	20	30	40	50	60	70	80	90歳以上	合計
大竹市		1	4	1		2					8
廿日市市	2	2	3	1	2	1			1		12
府中町		1	3	1	3	1					9
海田町		1	1								2
熊野町		1									1
坂町			1	1							2
北広島町	2										2
江田島市		1	1	2	1						5
東広島市	1	1	4	1	2	1					10
竹原市	1		1	2							4
三原市			1	1							2
尾道市		2		1	1	1				1	6
世羅町			2								2
府中市			2			2			2		6
神石高原町				1							1
三次市	1	1				2					4
庄原市					1	1					2
県外						1					1
合計	7	11	23	12	10	12			3	1	79

※ 県外は、神奈川県

《同窓会旅行クラスターについて》

お盆休み中に帰省し集まった元同級生12名が県外へ旅行し、6名の患者(全て旅行参加者)が発生。(これまでの検査状況等)

- ・ 当該旅行参加者12名全員を検査し、6名陽性
(広島県既公表分3名(全て大竹市)、広島市既公表分2名、福岡県既公表分1名)

《事業所内クラスターについて》

61名が勤務する県西部保健所管内の事業所において、25名の患者(全て職員)が発生。(これまでの検査状況等)

- ・ 当該事業所の全職員61名を検査し、25名[※]陽性
(広島県既公表分22名(全て西部保健所管内)、広島市既公表分1名、他県既公表分2名)

※ 25名のうち、9名は当該事業所以外でもそれぞれ接触があるため、感染経路は特定されていない。

お 願 い

報道機関各位におかれましては、感染症法に基づきプライバシー保護及び風評被害、患者・御遺族等の人権尊重・個人情報の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。